

# あこう(のたより)

9月 

発行責任者 堤 敏博

【校長室より】

## 『体育祭・五高祭を終えて』

校長 堤 敏博

今年の体育祭のテーマは「青春 ～ 輝け私たちの色」でした。体育祭を成功させるために、青春のまっただ中にいる生徒一人一人が、自分の色を輝かせて欲しいという思いが込められていました。雨のために2回も順延し、時間も短縮した形での実施となりましたが、テーマに沿った感動的な体育祭に仕上げてくださいました。3年生の実行委員が、それぞれの立場で建設的な意見を述べ、3年生の団員が動き、そして下級生が動く。そのシステムが非常によく機能していたからこそできたことだと思います。

また、五高祭のテーマは「創～Beautiful Harmony」でした。これは、みんなで一つものものを創り出す「創造」をメインテーマとし、新元号「令和」の英訳である「Beautiful Harmony」をサブテーマとして、クラスや部活動で調和のとれたものを創りだして欲しいという実行委員の思いを込めたものです。31名の文化祭実行委員が企画・運営し、その思いをほかの生徒たちが受け止め、自分たちも楽しみながら、見ている人たちも楽しませる「文化」を作り上げてくれました。さすが五島高校生だということと同時に、次の時代を担う生徒たちに、頼もしさを感じたのが私の率直な感想です。

保護者の皆様には、リサイクルバザー、飲料バザー、カレーやうどんの食物バザーに協力をいただき、誠にありがとうございました。延べ93名の方に協力を得て、お陰様で充実した素晴らしい体育祭・五高祭を行うことができました。改めて感謝申し上げます。

「人生は足し算」という言葉があります。私たちは、毎日、様々な経験や知識を会得し、そのすべての経験や知識は、先月紹介した「脳の神経回路」に刻まれ、蓄積されています。体育祭と五高祭を通して生徒たちが得た、友情、連帯感、達成感、人を動かす難しさなどの貴重な経験は、これからの人生に大きく役に立つことと思います。

五高祭を節目に学校は次の段階に入ります。勉強の秋、スポーツの秋、読書の秋などと言われるように、秋は何をするにも適した季節です。3年生はもちろん1, 2年生も一人一人が高い目標を持って、やるべきことに全力で頑張れるよう職員一同懸命サポートしていきたいと思っています。

ご家庭でも、体育祭や五高祭について、生徒たちの汗と涙の結晶を家庭団らんの話題にしていただければ幸いです。



## 親子ふれあい活動 8月19日

親子ふれあい体験は、乳幼児親子と生徒がふれあいの時間を持つ取り組みです。今年度は福江幼稚園にご協力いただき、乳幼児クラスから5歳児クラスの園児たちと楽しく活動させていただきました。また、お母さん方との交流会では、妊娠・出産・子育てについてのお話をさせていただきました。家庭科の夏季休業中の課題で製作した手作りおもちゃを持参し、生徒たちが考えたゲームで遊んでもらいました。以下は体験を終えたあとの生徒の感想です。

「僕は小さい子に苦手意識があり、上手に接することができずにいましたが、園児たちが僕の方に寄ってきて、遊んでくれて嬉しかったです。園児と手をつないだときは、とても小さい手で可愛く、命の尊さを感じました。僕が親になったときは、奥さんと協力して子育てをしたいです。」

「保護者への質問では、親になることの大変さがよく分かりました。僕たちが質問をした保護者さんは2人の子どもがいる人で、「上の子と下の子の差をつけないことを気を付けている」と話していました。そんなところまで考えながら仕事や家事をしているなんて、すごいと思いました。僕も2人兄弟なので、親にこんな大変なことをさせていたと考えると、感謝の気持ちがわいてきて、生意気な口をきいて悪かったなあと思いました。」

普段乳幼児と交流する機会が少ない生徒たちにとって貴重な経験となりました。実施にあたり、たくさんの方にご協力いただきました。本当にありがとうございました。

## 第68回体育祭

令和元年9月4日（水）、第68回五島高校体育祭が本校第2グラウンドにおいて開催されました。体育祭当日を迎えるまでに2度の雨天順延を経て、4日早朝も激しい雷雨のため、外での開催は難しいかと思われましたが、生徒の思いが天に通じ、2時間遅れのスタートにはなりましたが、なんとか外で開催することができました。競技種目を減らしての実施でしたが、競技開始からは雨は降ることはなく、無事終了することができました。短い準備期間で頑張って準備をした応援合戦や団別演技を、予定通りグラウンドで披露することができ、生徒たちが充実感に満ちた表情を浮かべていたのが印象的でした。運営では3年生の実行委員が中心となり準備を進め、当日は部活動を中心に係生徒も積極的に活動してくれたおかげで、スムーズに運営することができました。生徒が創り上げる、生徒が主役の体育祭が実現できたものと思います。この経験を体育祭のみで終わらせることなく、ぜひ今後の生活に活かしてほしいと思います。お足元の悪い中、多くのご来賓・保護者の方々にお越しいただき、ありがとうございました。



総合優勝	赤団
競技の部	赤団
入場行進の部	赤団
応援合戦の部	赤団
団別演技の部	赤団
応団幕の部	黄団



## 体育祭を終えて

体育祭実行委員長 3-3 堤 恵理

天気の影響により、3日遅れの開催となった体育祭は全種目を実施することはできませんでしたが、「青春～輝け私たちの色～」のテーマのように、五高生一人一人が自分の色を輝かせることができ、素晴らしいものになったと思います。短い準備期間の中で3年生が1・2年生を引っ張り「優勝」という目標に向かって全力で取り組む姿に強く心を打たれました。五高生全員が強たくたくましく成長できたと思います。感動をありがとうございました。

## 五高祭を終えて

五高祭実行委員長 2-5 関谷すみか

今年の五高祭は限られた人数で仕事を行い、準備期間が例年よりも短かったのですが、素晴らしい五高祭を創り上げることができたと思います。来年は五島高校創立120周年です。来年の五高祭の運営に私は参加することができませんが、これまでにないくらいの思い出深い五高祭になることを期待しています。最後に五高祭実行委員のみなさん、先生方、そして五高生みなさんのおかげで最高の五高祭を創り上げることができました。本当にありがとうございました。

## 五高祭

9月7日（土）、8日（日）

今年度の五高祭のテーマは

『創～Beautiful Harmony～』でした。

プレオープニングセレモニーでは、3年生に協力してもらったモザイクアートの発表を行いました。オープニングセレモニー、そしてエンディングセレモニー（グランドフィナーレ）では、演劇や動画を通して実行委員が考える『文化』を高校生らしく表現することができました。

保護者の皆様にはバザー等に御協力いただき大変お世話になりました。また、ご来場いただいた皆様にも、残暑厳しい中にご参観いただき心から感謝しています。

今後も「五高祭」が五高生にとって文化を考え、文化を表現できるステージとなるよう、教職員生徒一同、努力を重ねていきたいと願っています。今後とも、五高祭、そして本校生徒会へのご協力、よろしくお願いいたします。

